

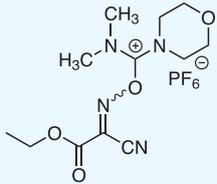
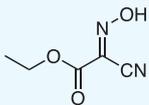
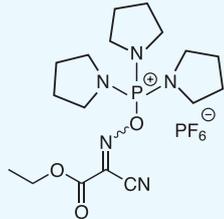
豊富なラインナップ！ Novabiochem® の ペプチド合成用縮合剤



Novabiochem では高品質の縮合剤であるカルボジイミドからホスホニウム塩、アミニウムベースの試薬まで幅広く提供しております。これらの試薬を用いることにより、立体障害のある残基でも効果的に、素早くラセミ化のないカップリングを行うことが可能です。

カタログサイズからバルクサイズまで用意しております。
ぜひ Novabiochem の縮合剤をお試しください。

お勧め縮合剤の特長

COMU	Oxyma Pure	PyOxim
		
<ul style="list-style-type: none"> カップリング時にラセミ化やエピ化が抑えられる HATU と同等の反応性 (アプリケーションによっては HATU より優れるものも報告有) HATU に比べて低コスト DMF や NMP への溶解性が良好 低アレルギー性 低爆発性 カルボジイミドとの併用が不要 (活性化には 1 当量の塩基で可能) 	<ul style="list-style-type: none"> 低爆発性 カルボジイミドを経由したカップリングで HOBT と同じように使用可能 Step-wise 固相合成において HOAt と同等 フラグメント縮合反応において、HOBT よりエピ化が抑えられる 	<ul style="list-style-type: none"> HATU や PyBOP より効率的で COMU と同等 DMF や NMP への高い溶解性 溶液安定性が COMU より優れている カップリング時にラセミ化やエピ化が抑えられる 環状ペプチドにも理想的 (グアニジニル化を引き起こさないため) 低アレルギー性 低爆発性

プロトコール

Oxyrna エステルの生成

1. Fmoc アミノ酸（担持樹脂に対して 5 当量）と Oxyrna pure（5 当量）を DCM/DMF（1:1）に溶解する。
2. DIPCDI（担持樹脂に対して 5 当量）をアミノ酸溶液に加える。
3. 塩化カルシウム乾燥管で反応混合物を湿気から避けながら、混合物を 10 分間室温で攪拌する。
4. 溶液を樹脂に加える。

COMU/PyOxim/PyBOP/HATU/HBTU/HCTU の活性化

1. Fmoc アミノ酸（担持樹脂に対して 5 当量）、COMU または PyOxim, PyBOP, HATU, HBTU, HCTU（4.9 当量）を DMF に溶解する。
2. DIPEA（担持樹脂に対して 10 当量）をアミノ酸溶液に加える。
3. 混合物を攪拌し、その溶液を直ちに樹脂に加える。

製品情報

製品番号	製品名	パッケージサイズ		
851004	BOP	5 g	25 g	100 g
851054	CDI	—	25 g	100 g
851085	COMU	5 g	25 g	100 g
851091	DEPBT	5 g	25 g	100 g
851005	DSC	5 g	25 g	100 g
851013	HATU	5 g	25 g	—
851006	HBTU	5 g	25 g	100 g
851012	HCTU	5 g	25 g	100 g
851011	MSNT	1 g	5 g	25 g
851086	Oxyrna Pure	—	25 g	100 g
851009	PyBOP®	5 g	25 g	100 g
851010	PyBrOP®	5 g	25 g	100 g
851087	PyCloCk	5 g	25 g	100 g
851095	PyOxim	5 g	25 g	100 g
851090	TFFH	1 g	5 g	25 g
851088	TOTU	5 g	25 g	100 g
851007	WSC	5 g	25 g	—

* さらに大きなパッケージサイズもございます。詳細はお問合せください。

メルクミリポア Novabiochem 製品の
最新情報はこちらから

www.merckmillipore.jp/NBC

メルクミリポアの最新情報をいち早くお届けします。
メルクミリポア E- メールニュース「MilliGram®」にご登録ください。

MilliGram に登録していただき興味分野に「**研究用試薬（化学分析）関連**」、**「染色試薬関連**」を選択していただくと、新製品 / キャンペーン / 技術セミナー情報や、化学分析に使える web 上の便利ツールのご紹介などを盛り込んだ「MilliGram -Lab Essentials-」をお届けします。
この機会にぜひご登録ください。

MilliGram のご登録はこちらから www.merckmillipore.jp/WM-LE



本紙記載の製品構成は諸般の事情により予告なく変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。
本文中のすべてのブランド名または製品名は特記なき場合、Merck KGaA の登録商標もしくは商標です。Merck Millipore and the M mark are trademarks of Merck KGaA, Darmstadt, Germany.

メルク株式会社

メルクミリポア事業本部 ラボエッセンシャルズ事業部

〒153-8927 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー5F

製品の最新情報はこちら www.merckmillipore.jp

お問合せ ▶ On-Line: www.merckmillipore.jp/jpts Tel: 0120-013-828 Fax: 03-5434-4706

[LEM071-1309]1K/M